

# 議会運営委員会-視察

議会運営委員会では、11月4日～6日にかけて、千葉県柏市、神奈川県寒川町、秦野市を視察しました。今回の視察で得た知見を今後の議会運営に生かし、町民にとってより身近で、信頼される議会となるよう取り組んでまいります。



## 千葉県柏市議会 ハラスメント条例

柏市では、県内で初めて議会単独で制定された「議会ハラスメント防止条例」について説明を受けました。条例策定の背景や、議員間の合意形成の過程、相談体制の整備など、実効性を高めるための取組が紹介されました。制定前には、議員および職員双方を対象に匿名アンケートを実施し、実態把握を行ったとのこと。条例が議員の行動を見直す「予防線」として一定の効果を持ち始めていることがうかがえました。



## 神奈川県寒川町議会 住民対話 × 主権者教育

寒川町では、オープントークカフェや親子議会探検ツアーなど、住民と議会が直接対話する取組について説明を受けました。従来の議会懇談会の課題を踏まえ、私服参加やワールドカフェ形式を取り入れ、気軽に参加できる場づくりを進めているとのこと。全国で初めて議会基本条例に主権者教育推進を明記し、議会全体で継続的な広報・広聴活動に取り組んでいる点が紹介されました。



## 神奈川県秦野市議会 議会改革 × 主権者教育

秦野市では、通年議会の導入による議会活性化の取組と、夏休み子ども議場見学会について説明を受けました。通年会期とすることで政策立案機能の強化や機動的な議会運営を図っており、2年間で視察や調査研究を重ねた各委員会による政策提言とフォローアップを行っているとのこと。また、漫画を活用した広報や、親子参加型の見学会を通じた主権者教育の取組についても紹介されました。

# 生活文教常任委員会-視察

生活文教常任委員会では、10月20日～22日にかけて、群馬県中之条町、山形県酒田市、新潟県村上市および阿賀町を視察しました。今回の視察で得た知見を今後の委員会活動に生かし、地域課題の解決と町民の暮らしに寄り添う施策の検討につなげてまいります。



## 群馬県中之条町 再エネのまちづくり

中之条町では、地域新電力会社による再生可能エネルギーの地産地消の取組について説明を受けました。町内で発電した電力を公共施設や住民に供給し、地域内経済循環とエネルギーの自立を進めています。事業開始までの議論や経営上の課題も伺い、農業用水を活用した小水力発電所の現地視察を行いました。



## 山形県酒田市 図書館 × 駅前交流拠点

酒田市では、駅前交流拠点施設「ミライニ」を視察しました。図書館機能と多目的交流スペースを併せ持つ複合施設で、カフェやキッズスペースも備え、子どもから高齢者まで幅広い世代が利用しています。官民連携による柔軟な運営や、駅前のにぎわい創出に果たす役割について説明を受けました。



## 新潟県村上市 訪問介護報酬

村上市では、訪問介護基本報酬引き下げを受けて創設された市独自の事業者支援制度について説明を受けました。中山間地域が多く移動負担が大きい実情を踏まえ、差額補填や燃料費支援などを実施しています。訪問介護を地域インフラとして守る自治体の姿勢が行動に示されていました。



## 新潟県阿賀町 高校魅力化

阿賀町では、阿賀黎明高等学校魅力化プロジェクトについて説明を受けました。町内唯一の高校存続を町全体の社会課題と捉え、全国からの生徒受け入れや寮と公営塾の運営に地域おこし協力隊10人配置。地域と連携した探求学習支援体制を整備して、人と地域をつなぐ持続可能な地域づくりを進めています。

# 総合計画基本構想審査特別委員会を設置

## 下諏訪町総合計画って？

これから先の10年間、町がどんな姿を目指していくのかを示した、まちづくりの道しるべです。社会の変化をふまえ、町の魅力や大切な資源を生かしながら、行政と町民が同じ方向を向いて取り組みます。誰もが安心して暮らし続けられる町を目指し、総合的・計画的な行政運営を行うための最上位計画です。



## 策定までの流れ

現在の「第7次下諏訪町総合計画」は、策定から10年が経過し、令和7年度末で計画期間が終了します。直面する課題を改めて整理し、新たに「第8次下諏訪町総合計画」が策定されます。

計画案は、社会の変化や令和6年度に実施した住民満足度調査の結果をもとに、町役場内の検討を経て素案が作成され、有識者や公募町民で構成される審議会で意見を伺い、答申を受けて内容が修正されています。さらに町民の皆さんからパブリックコメントを募集し、寄せられた意見を反映させた計画案が12月定例会最終日に議会へ議案上程されました。



## 議会での審査

議会への議案上程を受け、議長を除く全12人の議員で構成する「基本構想審査特別委員会」を設置しました。12月～3月にかけて継続審査を行い、3月定例会での採決を経て、第8次下諏訪町総合計画が完成します。

